

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年9月16日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	エリア放射線モニタのうち1箇所(原子炉建屋地下4階ハッチ区域)の指示が一時的に変動する事象が発生したことを確認した。現場測定では異常なし。当該モニタ(検出器等)を点検・修理。	
2	1号機	換気空調系の環境改善用冷水ポンプ(B)吸込圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	4号機	タービン建屋給気温度調節計の点検時、温度変換器用出力の誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	
4	4号機	電解鉄イオン注入系海水供給ポンプ入口圧力計の点検時、指示不良を確認した。当該計器を修理。	
5	5号機	海水熱交換器建屋送風機(A)電動機の軸受け潤滑油排油口閉止部にグリスのにじみを確認した。当該部を点検・修理。	
6	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ(A)パージ水流量計の点検時、内部にあるマイクロスイッチに動作不良を確認した。当該計器を修理。	